



学校運営協議会だより

立川市立第一小学校

コミュニティ・スクール (家庭・地域とともに歩む教育活動の推進)

令和2年度 第2号(2020年10月16日発行)

## 外部人財インタビュー

「野さい作り名人」・小川 力さんにお話しをお訊きしました。



### ◆小川 力さん (聞き手・米川委員)

「私は、野菜づくりのお手伝いをしています。依頼されてから10年くらい経つでしょうか。最初は、先生に児童からつくりたい野菜のアンケートをとってもらいました。その中に、もやしがあって驚いたことを今でも覚えています。先生は、もやしは畑で作ると思っていたようです。その年の気候によってうまくできない作物があって、子どもたちをがっかりさせたこともありました。ささやかでも役に立てている喜びを感じながら、できる限り続けていきたいと思っています」

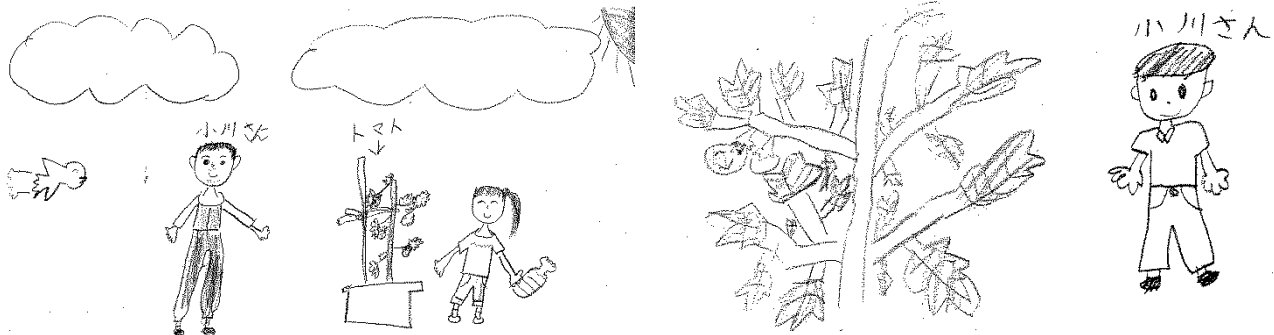


### ◆第一小学校 教員

小川さんありがとうございます

2年生の生活科の授業「めざせ 野さい作り名人」の取組として10年以上前に始まりました。年により異なりますが、ミニトマト、ピーマン、ナス、キュウリ等の植えつけ、支柱の立て方、水やりの仕方のご指導をしていただいています。

感謝の気持ちを込めて、児童が描いた絵の一部を紹介させていただきます。



(今までにお世話いただいた教員及び児童一同 感謝の気持ちを込めて)

なお、小川さんには、10月12日に2年生に対してお話いただきました。当日の様子につきましては、後日創刊されます「コミュニティ・スクール通信」に掲載いたします。

### ～引き続き、外部人財を募集しております～

皆さんも学校支援に加わってくださいませんか。一小ホームページの「学校運営協議会」の中にある「一小教育支援員届」に記入され、もよりの委員までお届けください。

また、別紙のように「東京学校支援機構」から、学校サポーターの募集が来ています。そちらへの登録もお願いいたします。

学校支援を考える・・・

## 「学校運営協議会」と「地域学校協働本部」の連携の重要性

### 学校運営協議会 会長の役割



- 1 協議会を招集する。
- 2 話し合った内容をまとめる。  
(学校運営に関する意見等)
- 3 関係者、関係機関との調整をする。



依頼

協議会で話し合った内容を基にコーディネーターと話し合う。



説明・依頼

協力を依頼したり、地域の要望を聞く。



### 地域学校協働本部 地域学校コーディネーターの役割



学校運営協議会会長

依頼

例  
放課後学習塾を行いたいから、適任者を探してください。



ボランティア隊結成に向けて

- 1 地域の個人、団体へ依頼
- 2 学校支援ボランティア登録
- 3 名簿整理

(保護者への呼びかけについては、学校に依頼する。)

活動時には

- 1 日時等の連絡
- 2 出欠の確認など



日程調整等

お気軽に近くの委員にお声掛けをいただき、ご意見等お聞かせください。

## 第2回学校運営協議会（9月10日）が開催されました。

当日の主な内容をご紹介します。

### ◆学校・教育支援について

前回の学校運営協議会において外部人材(財)の紹介のお願いをしましたが、残念ながらほとんど紹介をいただけませんでした。ある委員からは、「新しい方が増えているいろいろなことをできる人がいると聞くけれども、以前中学校に紹介した方が生徒と良好な関係を築くことができなかつた事例があり、紹介するにも人となりが分からないから難しい」との発言がありました。

また、「裁縫が上手な方がいるが、そういう方はどうでしょうか」との質問があり、「ミシンを使う授業で活用させていただきたい」との返答がありました。

「支援者には手当があるのか」のお訊ねもあり、「基本はボランティアです」との返答がありました。

### ◆学校運営協議会委員への期待 米川委員より、パワーポイントを使ってのお話をいただきました。

- ・各委員に課せられているもの
- ・参画、支援、協働の担い手の裾野を広げるために、今後取り組むべき課題
- ・「学校運営協議会だより」の継続、学校ホームページへの掲載(既に掲載済み、ご覧ください)
- ・「学校運営協議会会長」「地域コーディネーター」「学校の窓口」それぞれの役割を明確にし、保護者や地域の方に認識していただくことで、様々な意見や人材を聞き取りやすい環境をつくる。

→詳細は、第2面の「学校支援を考える・・・」をご覧ください。

また、新たに「**コミュニティ・スクール通信**」を発行して、現在取り組んでいる活動を紹介することで、より身近に感じてもらえるようにしたい、との積極的な提案がありました。楽しみにお待ちください。

**「コミュニティ・スクール通信」の作成に協力をいただける方を募集いたします。**

**米川委員までお申し出ください。**

### ◆学校の組織に関すること

あらためて、たくさんの方が一小に関わっていることを認識させられました。そして、校長の経営計画の達成に向け、教職員を細分化された校務分掌に配置して、全校をあげて児童の学力・体力の向上と健全育成、学校生活の充実に向けて取り組んでいることがうかがえました。

### ◆教職員構成、組織について

年齢階層及び一小在勤年数の表が示されました。委員からは、「年齢の偏りが見られる。経験豊富なベテラン教員も必要だ」との意見がありました。

### ◆その他

運動会が10月上旬にあります。ご招待しているのは委員のみですので、ご来校をお願いします。

疲れている児童もいますが、子どもたちはとても頑張ってくれています。楽しみです。

### ◆校長より

今年は、学校運営協議会も本来あるべき流れで進めています。そうすることで学校側のどこが変わろうが、地域と安定して提携していけます。わからない中だと思いますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

(記録：井口委員)

## 「チーム一小」がんばっています

本校の教職員は、経験の少ない教員が比較的多い傾向はありますが、各教員は教育に対する強い目的意識をもち、自分たちの『個』の専門性を生かして、日々の学習指導及び生活指導に取り組むとともに、学年主任を中心とした各学年、それぞれの分掌の主任を中心とした各部会や委員会という『チーム』でも、様々な教育課題に取り組んでいます。さらに、事務職員、用務主事、栄養士、調理員、副校長補佐、スクールサポートスタッフなど様々な立場の職員が一小の教育を支えています。

しかし、学校の教育活動には授業だけでなく、児童の登下校の安全見守り、各行事の準備や片付け、当日の受付対応など、先述した教職員総出であっても対応しきれない現状があります。そうした中、今年度は分散登校を開始した頃よりボランティアで登下校の安全見守りや、先日開催した運動会の受付業務の手伝い等、PTAの皆様を始め、地域の方々に多大なるご協力をいただき、大変助かっております。また、放課後にボランティアで校舎内の消毒作業を行っていただけることで、教員が取り組むべき多種多様な業務にその時間を費やすことが可能となっております。

我々教職員は、これからも地域の皆様と一緒に一小児童一人一人のため、チーム一小として全力で取り組んで参ります。今後ともご支援よろしくお願いたします。  
(学校側委員・主幹教諭市村)

## 第3回学校運営協議会開催について

日時：12月10日(木) 午後3時から 場所：本校 会議室

主な内容：学校公開を見学して 学校施設について 学校予算について

学校評価について 学校運営の改善について

傍聴を希望される方は前日までに副校長もしくは副校長補佐までご連絡ください。

なお、**第4回**学校運営協議会の開催日は **2月18日に変更** となります。



## コラム No.2

### ある委員のつぶやき コミュニティ・スクールについて

第一回学校運営協議会だよりに対して、寄せられた声は、「見たけど、よくわからなかった」というのが大多数でした。

確かに！今回初めて学校運営協議会委員となった私も、わかる事は何もなく、「学校運営協議会とはなにか」「コミュニティ・スクールとはなにか」と意識をもって調べて初めて分かる事ばかり。しかし、調べてみると奥が深い。

そして、学校(教員)、家庭(保護者)、地域(住民)の児童をとりまく三者がより良き関係を築ければ、互いの相乗効果により学校の活性化を大いに期待できる、ことを知りました。

「柴崎の子は柴崎で育てる」と地域に根ざしている一小だからこそ、きっと素晴らしい成果を期待できるのではないのでしょうか。一人の力はとても小さいですが、たくさんの人の智慧と協力により歴史ある一小を全国的にも有名な小学校にできるのではないかと心躍らせながら皆さんの声をお待ちしております。

## 一小的ことをより深く知ろう それには「150周年記念誌」を読もう

150周年記念誌を一小事務室の窓口にてお渡ししております。地域の方々へもぜひおすすめください。

ご意見、ご感想、ご質問等ありましたらお寄せください。

第一小学校 副校長 小林 錠 / 副校長補佐 撰梅 正人

(作成：米川・撰梅両委員 編集協力：君塚)